

2026 年 7 月 12 日
ばんえい十勝

7 月 12 日(日)「第 57 回旭川記念」(BG2)の結果 ～タカラキングダム号がゴール前で力強さを見せつけ、重賞 9 勝目！～

2026 年 7 月 12 日（日）に行われた「第 57 回旭川記念」（3 歳以上オープン・BG2）はタカラキングダム号がゴール前で力強さを見せつける走りで優勝しました。

当日の降雨の影響もあり、馬場水分 3.3%で行われた本レース。各馬一斉にスタートを切ると、先頭で第一障害を越えたキングフェスタ号がレースを引っ張ります。中間点付近でキングフェスタ号が息を入れると、替わってダイヤカツヒメ号が先頭に。積極的にレースを進めるダイヤカツヒメ号が第二障害手前でひと息を入れると、マルホンリョウユウ号、クリスタルコルド号が並びかけ第二障害下へ到達します。

最初に第二障害を仕掛けたのはダイヤカツヒメ号。これを追うようにマルホンリョウユウ号、クリスタルコルド号、コマサンエース号、ヤマカツエース号が続々と登坂を開始します。

その中で真っ先に第二障害をクリアしたのはクリスタルコルド号。続いてコマサンエース号、ツガルノヒロイモノ号が障害を下りていきます。

残り 30m で先頭に行くクリスタルコルド号にツガルノヒロイモノ号が並びかけますが、その後方から 4 番手で障害をクリアしたタカラキングダム号が、先頭 2 頭の間を割るよう一気に先頭に躍り出ます。そのままゴール前で力強い脚を伸ばしさらに後続を突き放しゴール。昨年のドリームエイジカップに続く重賞 9 勝目を飾りました。

2 着にはクリスタルコルド号、3 着にはツガルノヒロイモノ号が入りました。

タカラキングダム号を管理する村上慎一調教師は「旭川記念」を初制覇※。騎乗した阿部武臣騎手はメモロボブサップ号で制した 2023 年以来 3 度目の制覇となりました。

※2006 年以前は「旭王冠賞」をカウント

記

<タカラキングダム号のプロフィール> ※2026年7月12日現在

生年月日・毛色：2020年3月26日（牡6歳・鹿毛）

血統：父 キタノオーロラ 母 フジ姫（母父） ランタロー

生産者：佐藤 文明氏

馬主：下内 美繪子氏

厩舎：村上 慎一厩舎

通算成績：81戦22勝（うち重賞9勝）



【村上慎一調教師のコメント】

嬉しいです。

状態はずっと良い状態でした。第二障害に少し不安がありましたが、今日はすんなりと二腰目で障害を越えてくれて良かったです。騎手も思い切りのある良い騎乗をしてくれました。

スタートが遅めなのはいつもの事ですが、障害下に着くころには追いついていたので、良い位置でレースができたと思います。重量についても全く問題ありませんでした。

若いころから比べると、落ち着いてきて良いレースをするようになってくれました。

これからも上を目指して頑張っていきたいと思いますので、応援よろしくお願いします。

【阿部武臣騎手のコメント】

ホッとしています。

馬場が軽いので一発やってやろうという気持ちで挑



みました。
スタートが遅いところがあるのですが、第一障害までしっかりと走って追いついてくれたのが良かったです。第二障害で返事が重たい時がありますが、今日は天板まで足が掛かるとすぐに返事をしてくれました。下りたら一番の脚をもっていたので自信をもって騎乗しました。
年齢を重ねる度に重たい荷物でも無難にこなしてくれるようになったと思います。この馬は馬場の重さより、第二障害で止まった時の返事を早くしてくれるかどうか勝負どころだと思います。
これからもタカラキングダムの応援よろしくお願いします。

以 上

<報道関係者 各位>

ご不明な点がございましたら以下までご連絡ください。

なお、掲載の写真等をご使用の際は【提供：ばんえい十勝】のクレジットの記載をお願いいたします。

ばんえい十勝 広報担当 藤田・中村・高尾・岩渕

〔電話〕帯広競馬場 0155-34-0825(代)

※火・水曜除く9:30～18:15 ナイター開催日（土・日・月）12:30～21:15

〔ばんえい十勝公式ホームページ〕 <https://www.banei-keiba.or.jp/>